

# JEWEL LED TAIL LAMP REVO

## ジュエルLEDテールランプ REVO

For VELLFIRE ANH2#,ATH20W  
/ALPHARD GGH2#,ATH20W

### 取付・取扱説明書

この度はヴァレンティ製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
取り付けを行う前に必ず本書を最後までお読みいただき、取り付け方法、取り扱い方法を十分にご理解いただいた上で正しく取り付け作業を行い、ご使用下さい。  
お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られるよう大切に保管して下さい。

#### 対応車種

メーカー	車種	型式	年式
トヨタ	ヴェルファイア	ANH2#、ATH20W	H20.5～H27.1
トヨタ	アルファード	GGH2#、ATH20W	H20.5～H27.1

#### 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

⚠ 警告:誤った使用をしたとき、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠ 注意:誤った使用をしたとき、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容。

**⚠ 警告** 漏電、火災など重大事故となる恐れがある事項です。ご使用前に必ずお読み下さい。

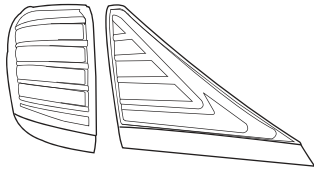
- コネクタ部分には、ほこり、水滴、塩分などを付着させないで下さい。ショートや火災の恐れがあります。
- 分解、修理、改造等は絶対にしないで下さい。火災、けが、故障の恐れがあります。
- 万一本製品から煙が出たり、異臭がするなどの異常に気付いた時は、直ちに安全な場所に車を止め、イグニッションスイッチ、灯火類をOFFにして下さい。異常状態でのご使用は、感電や火災の恐れがあります。

**⚠ 注意**

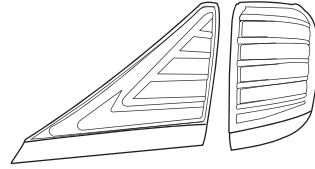
- 作業を行う際は、鋭利な部分でけがをしないよう、手袋などで身体を保護して下さい。
- 電源ハーネスを傷つけたり、破損したまま使用したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、挟み込んだりしないで下さい。漏電、火災の原因になります。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないで下さい。破損や故障の原因になります。高圧洗浄機など強い水勢による洗車をしないで下さい。破損や故障の原因となります。

## セット内容

本製品は以下の部品で構成されています。セット内容をご確認下さい。



LEDテールランプアセンブリ LH



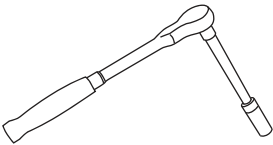
LEDテールランプアセンブリ RH



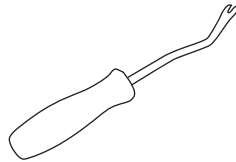
ハーネス×2

## 必要工具

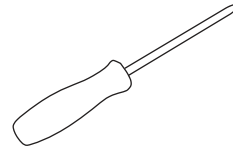
製品の取り付けに必要な工具です。付属しておりませんので、ご用意ください。



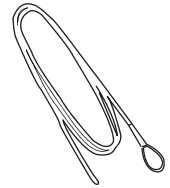
ソケットレンチ10、14mm



クリップリムーバーまたはマイナスドライバー



プラスドライバー



配線通し

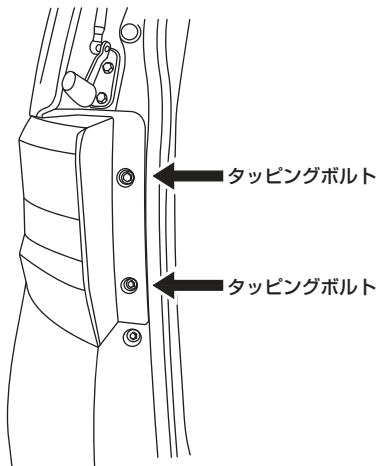
## 取付方法

本製品の取り付けにあたっては、専門の知識、技術を必要とします。取付作業は専門業者様へご依頼頂くことをおすすめします。

### ボディ側テールランプ取り外し

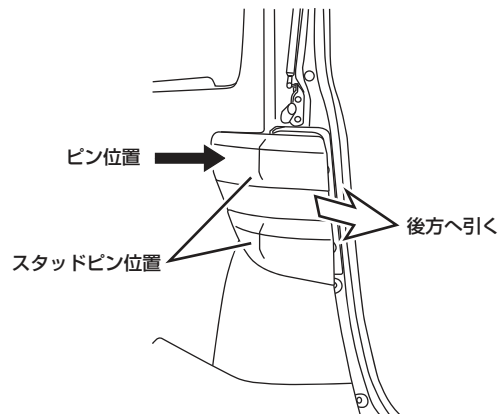
※下記は助手席側の作業手順になります。運転席側も同様に作業を行って下さい。

1. バックドアを開け、ボディ側の純正テールランプを固定しているタッピングボルト2本を取り外します。



2. 車両からテールランプを取り外します。車両外側はボディ側ガイドにテールランプのスタッドピンを差し込んで固定されていますので、車両後方へ引っ張ることで外れます。

※ボディを傷つけないように注意して取り外してください。

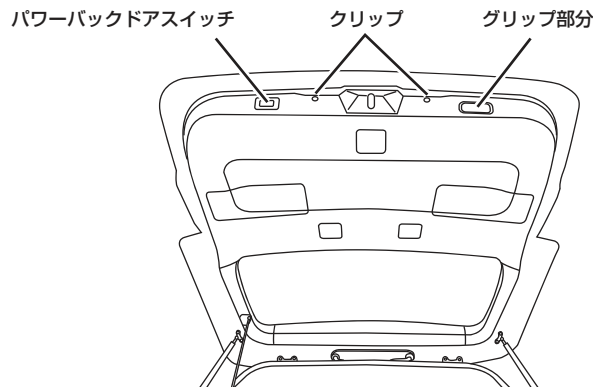


3. 純正テールランプのコネクタを分離します。

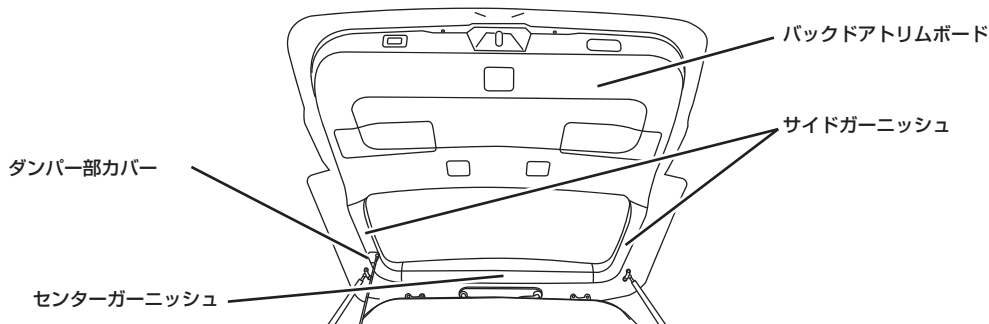
## バックドア側テールランプ取り外し

※下記は助手席側の作業手順になります。運転席側も同様に作業を行ってください。

1. バックドアのグリップ部分を取り外し、バックドア下側のクリップ2個を取り外します。  
※パワーバックドア付車両の場合、パワーバックドアのスイッチ部分のカバーを取り外してください。

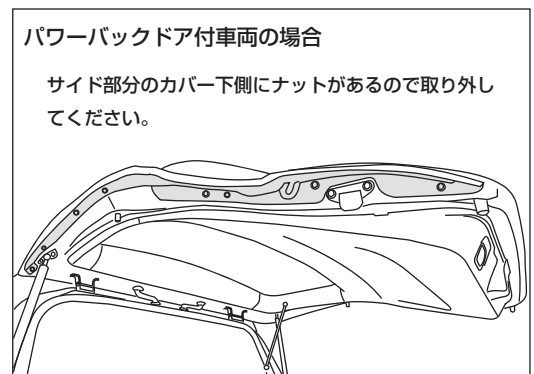
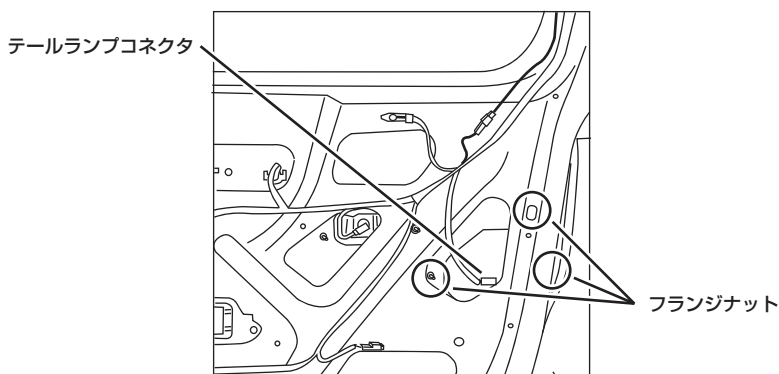


2. リアウィンドウ周辺の内装を取り外します。センターガーニッシュ部、サイドガーニッシュ部の順にクリップリムーバー等を使用し取り外します。サイドガーニッシュ部は車体側にクリップが残る場合もありますので、取り外しサイドガーニッシュに戻します。  
※パワーバックドア付車両の場合は先にダンパー部カバーを外してください。

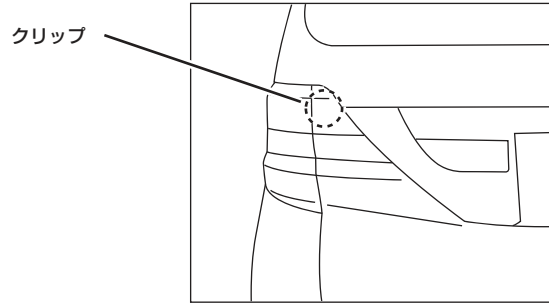


3. バックドアトリムボードを取り外します。バックドアトリムボードはクリップで固定されています。

4. バックドア側のテールランプを固定しているナットを片側3個、左右で6個取り外し、純正テールランプのコネクタを分離します。  
※パワーバックドア付車両の場合バックドアサイドのカバー部分のネジを外す必要があります。



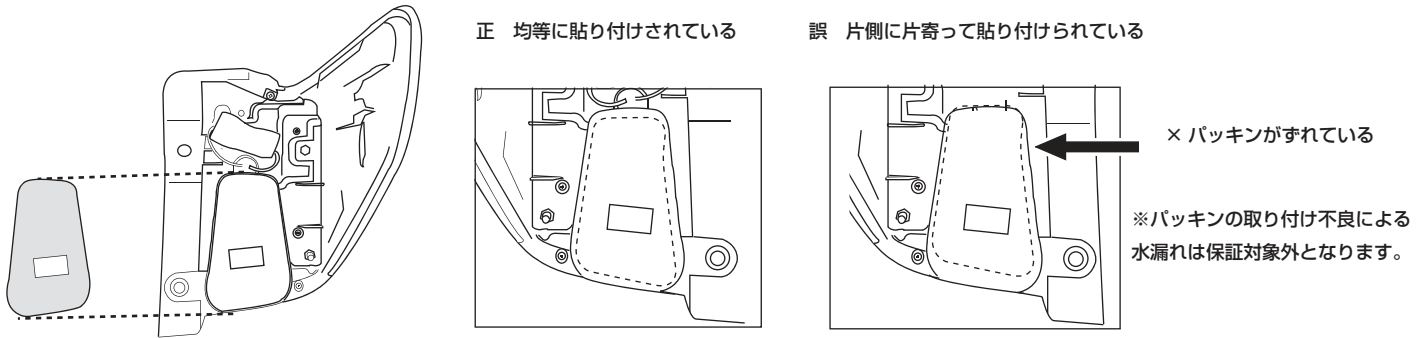
5. テールランプ本体をテール上部に留まっているクリップに注意して取り外してください。クリップは基本車体側に残りますが外れた際は車体に戻してください。  
 ※取り外す時、落下させないように注意して作業してください。



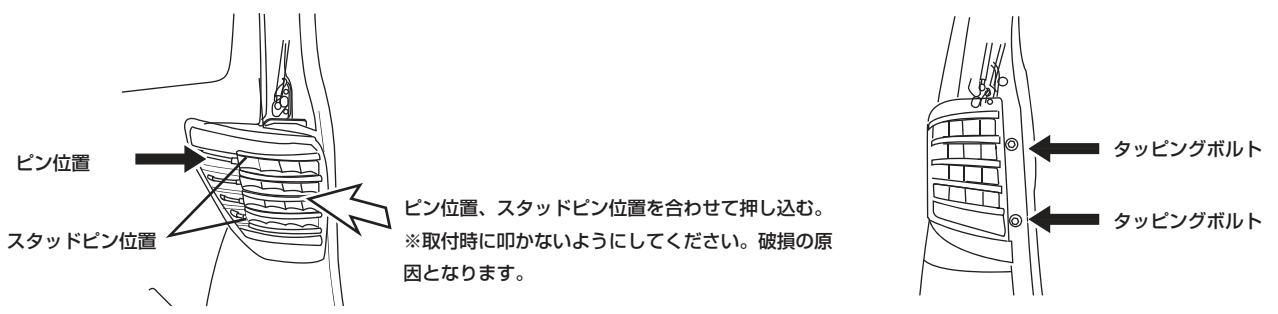
**ボディ側テールランプ取り付け**

※下記は助手席側の作業手順になります。運転席側も同様に作業を行って下さい。

1. LEDテールランプの裏に貼り付けられているパッキンの状態を確認してください。  
 貼り付け状態が下図のように全周均等になっているか、しっかりと貼り付けられているかを確認してください。位置がずれている場合正しい位置へ貼り直してください。



2. LEDテールランプコネクタを車両側コネクタと結合してください。  
 カチッとロックが掛かるまで確実に差し込んでください。
3. 配線をテールランプとボディの間に挟みこまないよう注意しながら、LEDテールランプを車両に取り付けます。  
 ボディ外側のガイドにLEDテールランプの差込のピン部分が合うようにしながら押し込み、取り外した純正のタッピングボルトを使用し固定します。  
 ※配線を挟み込んでいないか確認しながら取り付けして下さい。配線を挟み込んで取付けた場合、曇り、水漏れの原因となります。

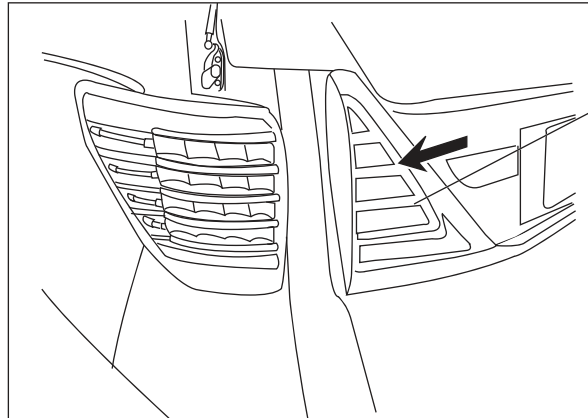


※ボディ側テールランプのピン部分が奥までしっかりと差し込まれているかを再度確認してください。奥まで差し込まれていない場合、バックドア側テールランプとボディ側テールランプが干渉するおそれがあります。

## バックドア側テールランプ取り付け

※下記は助手席側の作業手順になります。運転席側も同様に作業を行って下さい。

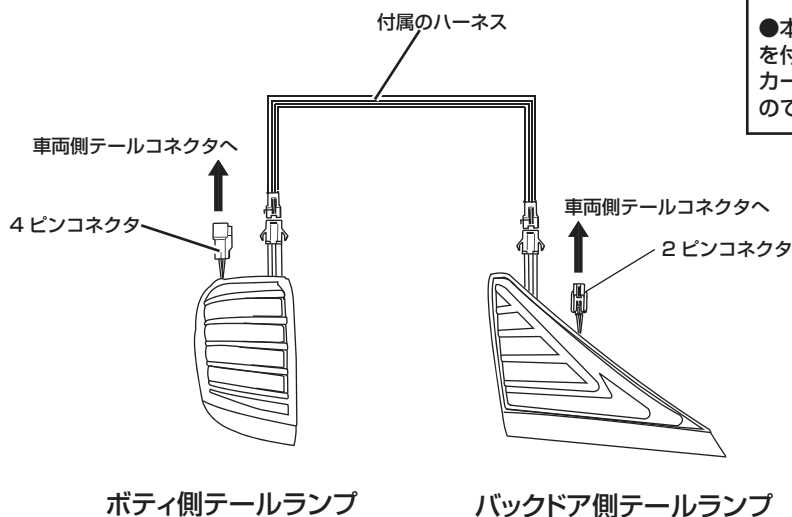
1. LEDテールランプの裏に貼り付けてあるパッキンの位置がずれていないか、しっかりと貼り付いているか確認してください。パッキン位置のずれ、貼り付け不良は、曇り、水漏れの原因となります。
2. 配線をLEDテールランプとボディの間に挟みこまないよう注意しながら、LEDテールランプを車両に取り付けます。バックドアのネジ穴にLEDテールランプのネジを合わせて取り付けてください。



ボディのネジ穴に LED テールランプのネジを合わせて取り付けます。

3. 純正ナットを使用し、LEDテールランプを固定します。
4. LEDテールランプから出ている2ピンのコネクタと車両側のコネクタを結合します。

## 配線接続概要図 ※下図は片側の配線図です。

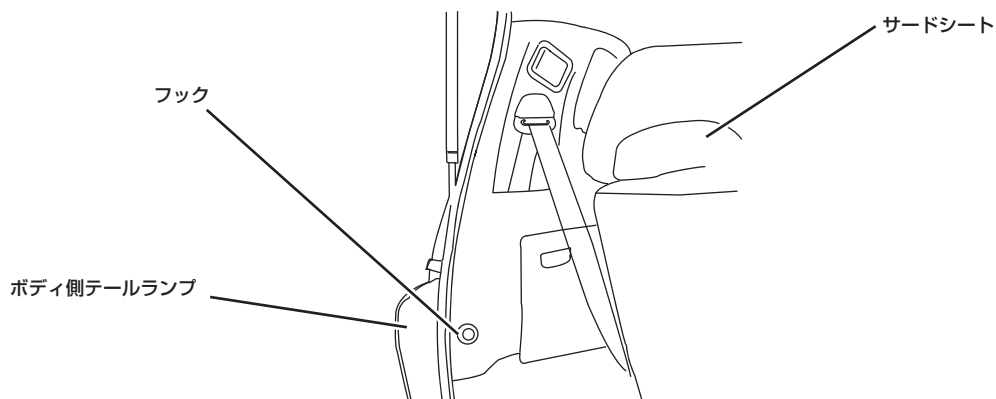


●本製品はボディ側テールランプとバックドア側のテールランプを付属のハーネスで接続させることで、両テールランプのウィンカー機能の連動とブレーキの4灯化機能を同時に可能にするものです。

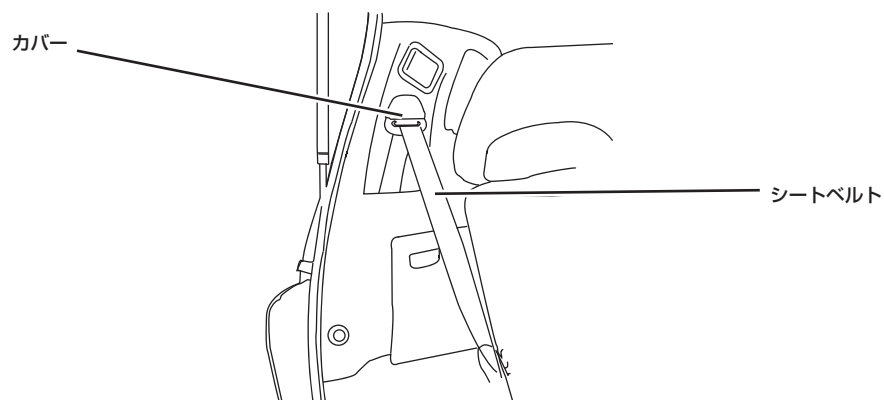
## 配線作業

※1～7は助手席側の作業になります。運転席側も同様に作業を行って下さい。

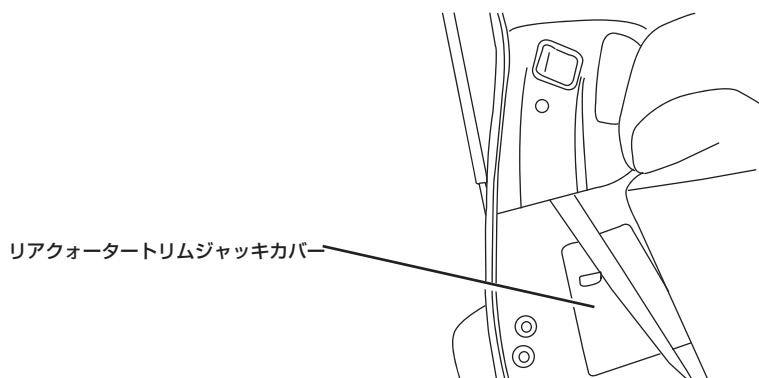
### 1. ボディ側テールランプ横の内装のフックを回して外し、中のネジを外します。



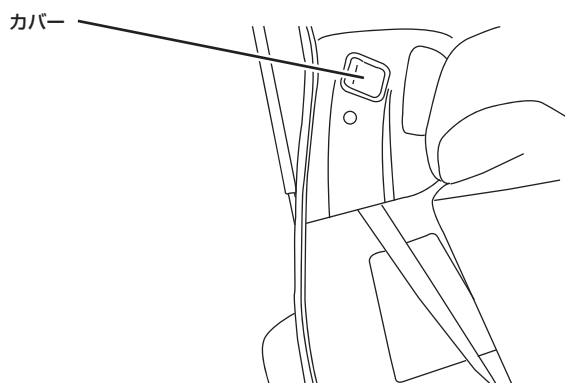
### 2. サードシートのシートベルト上のカバーをめくり、シートベルトを固定しているボルトを取り外します。



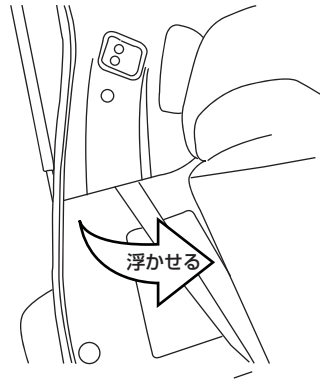
### 3. リアクォータートリムジャッキカバーを取り外します。



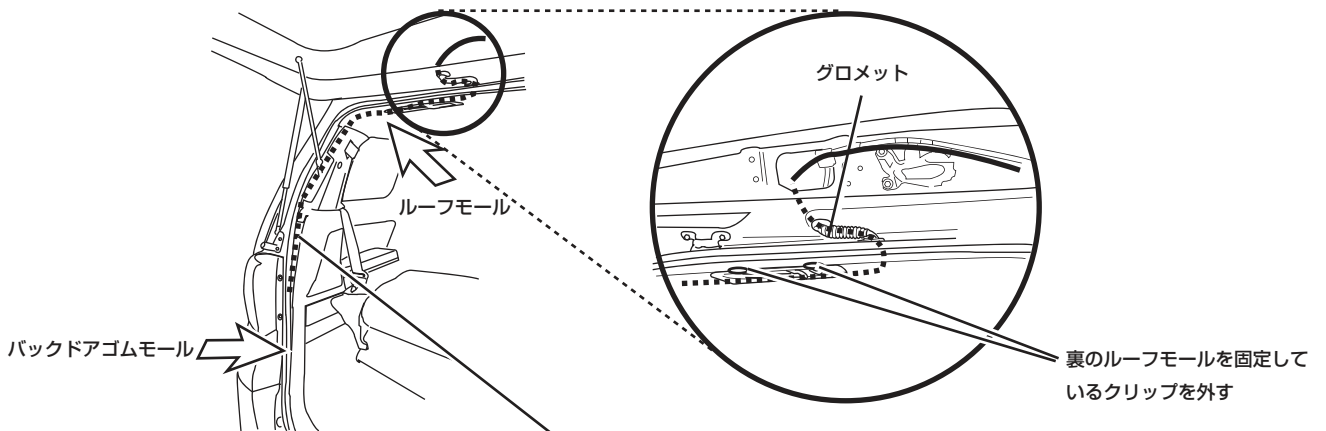
### 4. リアシート固定用フックを起こし、中のボルト2本を外します。



5. 内張りを浮かせ、付属のハーネスの3ピンコネクタとボディ側LEDテールランプのコネクタを接続します。

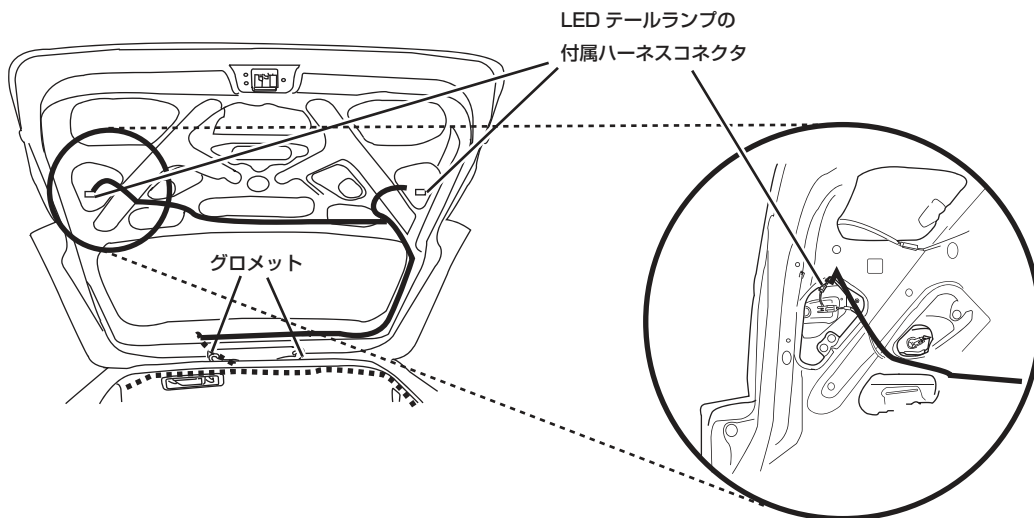


6. 内張りに沿ってついているバックドアゴムモールを剥がし、内張りとルーフモールの一部を浮かせます。付属のハーネスをバックドア側のLEDテールランプのコネクタ部分へ下図点線のようにグロメットの中に配線を通し、車両側面に沿わせながら配線してください。配線を通すグロメットは下図と同じ助手席側でなく、運転席側でも構いません。



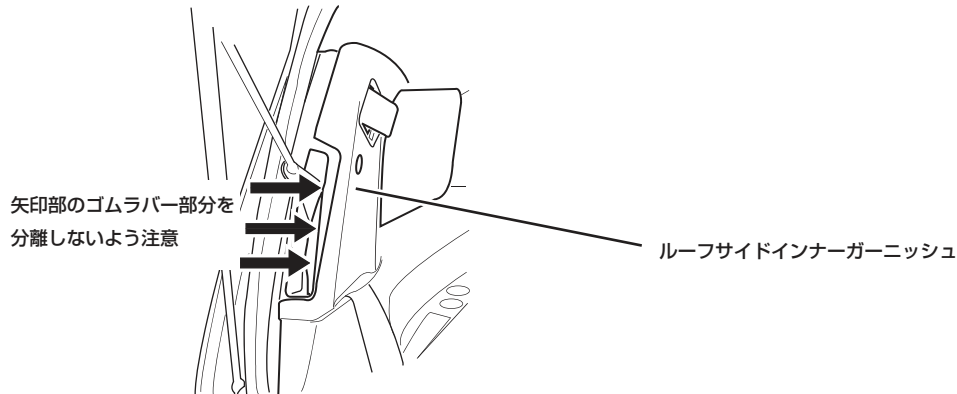
エプトシーラーやアルミテープなどのテープで必ず配線を固定して下さい。

※シートベルトやゲートの開閉に巻き込む恐れがあります。



## ⚠ 注意

内張りを浮かす際、ルーフサイドインナーガーニッシュのゴムラバー部分を分離しないよう注意してください。また、シートベルトやパワーゲートに付属のハーネス巻き込む恐れがありますのでエプトシーラーやアルミテープなどのテープ類で付属のハーネスを必ず固定して下さい。



7. バックドア側のLEDテールランプより出ているコネクタと、配線したハーネスの3ピンコネクタを接続してください。

8. LEDテールランプの取付が完了したら、点灯テストを行います。  
全てのスモールランプ、ブレーキランプ、ウインカーが正常に点灯、点滅するかを確認します。

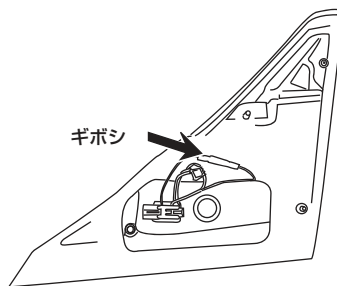
※ウインカーリレーは必ず純正品またはValenti製品をご使用下さい。

### LED テールランプのウインカー点灯パターンの変更について

バックドア側のテールランプのギボシを分離することで流れるウインカー機能を使用することが可能です。

※出荷時は通常点滅(流れない)設定となっています。

※左右のテールランプを異なる設定にした場合は保安基準に適合しません。



ギボシ	ウインカーの点灯
分離する	流れるウインカー
接続する	通常点滅

#### ●「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」等の一部改正について

下記の改正が平成 26 年 10 月 9 日に公布され施工の日より適用されることとなりました。

#### 【方向指示器】

自動車の前部又は後部に備える方向指示器について、一定の要件を満たすもの限り、連鎖式点灯（シーケンシャル点灯）により点滅することができる。

※連鎖式点灯とは灯火の個々の光源が予め決められた順序で点灯するように配線された接続により点灯することです。

### 取り外し部品復旧作業

1. 取り外した内装を、取り外した手順と逆の手順で元に戻してください。  
※パワーバックドア装着車両の場合は、取り外したサイド部分のカバーを元に戻してください。
2. すべて元に戻し終わったら作業終了です。
3. 最後にすべてのランプの点灯を確認してください。



## 守っていただきたいこと

- テールランプなど灯火類は自動車の安全な運行のため、道路運送車両法の保安基準により各灯火の色、明るさ等が細かく定められています。灯火色の変更、明るさの変更など改造は絶対に行わないで下さい。
- 水漏れの多くはボディとランプ間のパッキンが正しく装着されていないことやパッキンが劣化していることが原因で発生します。パッキンの役割をご理解いただいた上での取付をお願いいたします。
- 自動車の運行前には、必ずすべての灯火類が正常に作動することを確認して下さい。
- 取付作業が完了したら、必ずすべての灯火類が正常に作動することを確認してください。

## 製品の特性について

- **スモークレンズについて**  
スモークレンズタイプのLEDテールランプの場合、LED点灯時にレンズ表面が白く見える事がありますがスモークレンズ特有の現象であり、異常ではありません。
- **レンズのくもり**  
テールランプは内部の空気を換気するため、密閉されていません。これはランプから発生する熱を逃がし、ランプ内部を最適な環境に保つためです。  
テールランプ内部は密閉されていないため、長時間雨が降ったり湿度が高い場合は内部が結露し、レンズがくもることがありますが異常ではありません。しばらく放置すればくもりは消えますが、くもりが気になる場合は、晴れた日にテールランプのコネクタを外し、しばらく放置して下さい。
- **パッキンの役割**  
ボディとランプ間のパッキンは水漏れを防ぐ上で大変重要な部品です。取り外した際などに劣化や破損が確認された場合は、必ず新品へ交換して下さい。
- **本体の材質**  
本体およびレンズ部分はアクリル樹脂製です。割れやすいので硬いものにぶついたり、落としたりしないで下さい。また、レンズ部分は傷が付きやすいため、乾いた布などで拭かないで下さい。
- **車両の誤差について**  
ボディとテールランプの間に数mmの隙間があくことがあります。車体誤差、取り付け誤差によるものですので、異常ではありません。
- **テールランプ取付時のウインカーハイフラッシュについて**  
フロントウインカーにValenti製以外のLED製品やハイフラッシュ防止抵抗器をご使用の場合、テールランプとの組み合わせによりハイフラッシュ(点滅が早くなる状態)となる可能性があります。  
症状が発生した場合は、別途5Wの抵抗器(弊社製品No.24 VJ1001-TW2-1)を左右のウインカー配線に1個つ追加していただくか、フロントウインカーの抵抗器を弊社製品(弊社製品No.23 VJ1001-TW1-1)へご交換ください。
- **ウインカーリレーについて**  
ウインカーリレーは必ず純正品またはValenti製品をご使用下さい。

## 日常のお手入れについて

- 車両に取り付けた状態では、表面に付いた汚れは水で洗い流すか、水に濡らした柔らかい布で拭き取って下さい。
- シンナーや有機溶剤などの薬品は製品を傷めますので使用しないで下さい。
- 洗車は手洗いで行って下さい。高圧洗浄は水漏れの原因となりますので絶対に行わないで下さい。
- ボディとテールランプの隙間部分に故意に強い水流をかけないで下さい。

## 保安基準への適合について

- このテールランプは、備えられている灯火すべてにおいて道路運送車両の保安基準の細目告示に定められている技術基準に適合するよう製作しており、特定装置として公的認証機関の認証を受けております。

## 故障かな?と思ったら

次の点検をしてなお不具合の場合は、販売店もしくは弊社までご相談下さい。

症 状	確 認	処 置
ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コネクタは接続されていますか?</li> <li>●イグニッションスイッチはONになっていますか?</li> <li>●バッテリーは十分に充電されていますか?</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コネクタを接続して下さい。</li> <li>○イグニッションスイッチをONにしてください。</li> <li>○バッテリーを充電もしくは新品へ交換して下さい。</li> </ul>
水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●パッキンは本体に正しく装着されていますか?</li> <li>●パッキンが劣化していませんか?</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○パッキンを正しく装着して下さい。</li> <li>○パッキンを交換して下さい。</li> </ul>
レンズがくもる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●異常ではありません。</li> <li>●パッキンは正しく装着されていますか?</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○晴れた日にソケットを外してしばらく放置して下さい。</li> <li>○一旦くもりを取り除いてから、パッキンを正しく取り付けて下さい。</li> </ul>
パワーバックドアが誤動作する	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バックドアのサイド部分のカバーがしっかりと取り付けられていますか?</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○バックドアのサイド部分のカバーを元の位置にしっかりと取り付けて下さい。</li> <li>○各ランプが正しく取り付けられているか確認して下さい。</li> </ul>

*Valenti Japan*

TEL0120-670-677 FAX058-398-1666

〒501-6311 岐阜県羽島市上中町長間1881